

5



教育目標

- げんきな子
- よくかんがえる子
- なかよくする子



開園90周年

港区立南山幼稚園

Minato City, Nanzan Kindergarten

令和7年1月29日

January 29, 2025

園長 河合 晴美

Principal

Harumi Kawai

2月園だより



幼児の表現をつないで

園長 河合 晴美

年が明け、早くも1月が終わろうとしています。各学年は、2月8日の生活発表会に向けて、子どもたちと劇をつくっているところです。基になる絵本や歌がありますが、そのストーリーを楽しむ中で各学年の持ち味で話を広げていきました。子どもたちは、想像することを楽しむにつれ考えがあふれていき、より楽しむための動きや言葉を生みだしています。一日の生活の中の一部、数分の取組となりますが、想像（イメージ）の世界を楽しみながら一つの話共有し、自分たちで話の世界をつくっていくことを積み重ねています。

3歳児りんご組は、エレベーターという身近な生活にあるものと買い物というワクワクする動きを組み合わせ楽しんでいます。踊りや歌を取り入れることで自然と体が動き、楽しさを共有していきます。

4歳児ばら組は、動物になって動くこと、遊ぶことを取り入れながらストーリーが展開できるようにしました。日頃遊んでいることを取り入れているため、日を増すごとに、やること変化していく楽しさもあります。やりたい気持ちが広がる4歳児が満足できるように進めています。

5歳児さくら組は、考えを出し合いながら話をつくり上げました。出来上がった話を聞きながら自分なりに考えやイメージを抱いていったため、登場人物を決めた時には、「こうやりたい」という思いをしっかりと持つ姿がありました。多少無理のある話の展開も自分たちの考えで整え、最後までたどり着くことができました。

幼児の表現は、いわゆるセリフを覚え台本通りに行う表現ではありません。心が動くことで生まれる表現をその時、その場でやりとりをしながら織りなすことでつくりあげていく表現です。それらは、日常生活の中から生まれた言葉、今までの経験からでてきた考えや動きで成り立っているものであり、つないでいく担任との間でゆっくり熟成されていきます。

当日は、たくさんの保護者の方に囲まれながらの披露となりますので、緊張感や恥ずかしさもあるでしょう…。それでも、自分たちで展開する自分たちだけのオリジナリティあふれた劇です。応援しながら楽しんでご覧いただければと思います。



<3歳児 エレベーターにのったら・・・>

<4歳児 動物たちが食べた後に・・・>

<5歳児 もりのぼうげん・・・とは？>